

# Little Diamonds



No. 7  
2005年4月23日  
発行：浦和レッドダイヤモンドズ

YOUTH

## プリンスリーグ連勝! “日本最強”めざし、GO!

MF 佐藤謙介



JFAプリンスリーグU-18関東2005が4月10日から始まり、浦和レッズユースは第1節で鹿島高校（茨城）に4-1、第2節で渋谷幕張高校（千葉）に2-0と連勝し、好調なスタートを切った。大会は予選リーグが7月17日まで、順位決定戦が8月下旬に行われ、上位5チームが高円宮杯第16回全日本ユース（U-18）選手権への参加資格を得る。今季のプリンスリーグのキャッチフレーズは「18才以下、日本最強決定リーグ」。全日本ユースはクラブチーム、高校が共に参加して覇を競う大会で、ユース年代での日本一を決める大会。昨年、わずかに全国大会出場に届かなかったレッズユースだが、今季こそ出場と全国優勝を目指して意気が上がる（大会の詳細は3面）

### 試合結果

#### 第1節

鹿島高校 1  $\begin{matrix} 1-3 \\ 0-1 \end{matrix}$  4 浦和レッズユース

#### レッズ得点者

小池×2、萩尾、野島

（4月10日 / ひたちなか市総合運動公園陸上競技場）

#### 第2節

渋谷幕張高校 0  $\begin{matrix} 0-0 \\ 0-2 \end{matrix}$  2 浦和レッズユース

#### レッズ得点者

萩尾×2

（4月17日 / 山梨・緑が丘スポーツ公園陸上競技場）



MF 金生谷 仁



DF 小松靖和



MF 萩尾勇真



MF 宇賀神友弥



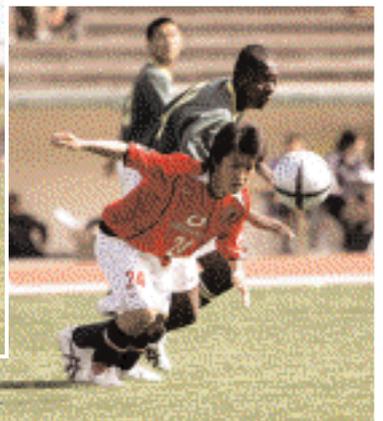
FW 鈴木竜基



MF 増田孝輔



DF 野島康宏



MF 村松勇太

# プロになる強い意志を持って



クラブ代表  
犬飼基昭

ユース、ジュニアユースのみなさん、こんにちは。浦和レッズの代表、犬飼です。

トップチームはすでに2005シーズンを戦っていますが、ユース、ジュニアユースでは4月から新しいシーズンが本格的にスタートしました。新しい中学1年生、高校1年生のみなさんには、心から歓迎の意を表します。浦和レッズファミリーの一員となった喜びと誇りを胸に抱いて活動していただきたいと思います。

レッズのユース、ジュニアユースの最大の目的は、プロで戦える選手を育てることです。みなさん一人ひとりがその目標を忘れず、強い意志を常に持って練習や試合に臨めるよう、また日常生活を過ごせるよう、クラブとしてもバックアップを惜しみません。

今年1年間、頑張ってください。

# Action Result

## YOUTH

A: MED TERRANEAN INTERNATIONAL CUP 2005 (スペイン)

予選リーグ

- 3/23 0-1 (前半 0-0) アトレチコ・マドリド
  - 3/24 3-1 (前半 2-1) VE CASSA
  - 3/24 3-0 (前半 1-0) CF AMPOSTA
- 決勝トーナメント 1回戦
- 3/25 1-1 (前半 1-0) FC PRAT BLAU GRANA (PK2-4)

B: 第26回浦和カップ高校サッカーフェスティバル

(さいたま市立浦和高校グラウンド、他)

予選リーグ

- 4/2 0-1 (前半 0-0) 市立浦和高校
  - 4/3 3-0 (前半 2-0) 神奈川旭高校
  - 4/3 2-0 (前半 1-0) 松戸高校
- Fグループ2位で順位決定リーグへ

順位決定リーグ

- 4/4 5-0 (前半 2-0) 札幌山の手高校
  - 4/4 3-0 (前半 1-0) 前橋育英高校
- 7・8位決定戦
- 4/5 3-0 (前半 2-0) 浦和南高校
- 7位

C: JFAプリンスリーグU-18関東2005 (ひたちなか市総合運動公園陸上競技場、他)

順位決定リーグ

- 4/10 4-1 (前半 3-1) 鹿島高校
- 4/17 2-0 (前半 0-0) 渋谷幕張高校



開幕2試合で失点1の守備陣



FW 小池純輝



ユース高校1年生

## Reds on Record in Jr.Youth

大会名はResult参照		D	D	D	D	D	D	E	E	E	E	E	E
選手名		試合日(結果)											
3年	池田 涼司 (いけだ・りょうじ) MF 高島平SC	3/26	3/26	3/26	3/27	3/27	3/28	3/29	3/29	3/30	3/31	3/31	0-0
	井田 龍心 (いだ・たつまさ) DF 浦和大門	1-0	1-0	3-1	0-1	1-1	2-2	4-0	9-0	2-1	1-0	2-1	0-0
	岩井 陸 (いわい・りく) DF 浦和道祖土												
	岸 幸太郎 (きし・こうたろう) FW 大宮指扇							1	1				
	慶徳 優 (けいとく・ゆう) GK 大宮早起												
	菅井 順平 (すがい・じゅんぺい) DF 所沢美原SC												
	高橋 峻希 (たかはし・しゅんき) MF 朝霞三原FC							1	2				
	高山 直人 (たかやま・なおと) GK 浦和駒場												
	武富 尚紀 (たけとみ・なおき) MF 北本東								1	1	1	1	
	田仲 智紀 (たなか・ともり) MF 浦和道祖土												
	永田 拓也 (ながた・たくや) MF 浦和三室								2	2			
	沼 大輔 (ぬま・だいすけ) MF 高島平SC									1			
	平野 又三 (ひらの・またぞう) MF 浦和三室												
	山田 直輝 (やまだ・なおき) MF 北浦和										1		1
	藤田 圭介 (ふじた・けいすけ) MF 南浦和												
和田 祐樹 (わだ・ゆうき) MF 越谷桜南													
2年	池西 希 (いけにし・のぞみ) MF 愛知FC								1				
	石沢 哲也 (いしざわ・てつや) MF 北浦和		1			1							
	大里 康朗 (おおさと・やすあき) DF 朝霞第二												
	加瀬 光 (かせ・ひかる) DF 江南南												
	加藤 貴幸 (かとう・たかゆき) MF 柏レイソル												
	北見 亮太 (きたみ・りょうた) DF ロクFC												
	後藤 良平 (ごとう・りょうへい) GK 三郷さつき												
	齊藤 博 (さいとう・ひろし) MF 江南南												
	渋谷 将太 (しぶや・しょうた) MF 上福岡少年少女												
	高瀬 優孝 (たかせ・ゆうこう) FW 柏レイソル								1	1		1	
	高橋 秀行 (たかはし・ひでゆき) MF 川口戸塚												
	利根川 良太 (とねがわ・りょうた) MF 川口柳崎												
	長谷川 凌 (はせがわ・りょう) DF 戸田笹目東												1
	原 豊寛 (はら・とよひろ) GK 高島平SC												
	原口 元気 (はらぐち・げんき) MF 江南南												
蒼本 啓太 (ふきもと・けいた) FW 浦和中島										1			
森田 健介 (もりた・けんすけ) DF 三郷蓮沼													
山崎 大成 (やまざき・たいせい) MF 柏レイソル													
1年	磯部 裕基 (いそべ・ゆうき) MF 浦和大牧												
	鎌田 博樹 (かまた・ひろき) DF 浦和常盤												
	近藤 誠 (こんどう・まこと) MF 浦和三室												
	篠田 達郎 (しのだ・たつろう) FW 浦和沼影											1	
	宮野 拓也 (みやの・たくや) MF 富士見武蔵野												
	町山 阿記 (まちやま・あき) FW 所沢柳瀬レッドローズ												
	石田晋ノ介 (いしだ・しんのすけ) MF 南浦和												
	岡本 拓也 (おかもと・たくや) MF 浦和道祖土												
	矢島倫太郎 (やじま・りんたろう) FW 東松山新宿												
	広瀬 健太 (ひろせ・けんた) MF 川口北スポーツ												
	川崎 友義 (かわさき・ともよし) DF 菖蒲												
	中島 聡志 (なかじま・さとし) GK 浦和別所												
	若井 祥吾 (わかい・しょうご) MF 川口戸塚												
	清水慎太郎 (しみず・しんたろう) FW 新座片山												
	小笠原正人 (おがさわら・まさと) GK 浦和駒場												
石井 孝季 (いしい・こうき) MF 高崎東イーグルス													
太田 諒 (おた・りょう) MF レアル狭山													
鈴木 大輝 (すずき・だいき) FW 越谷宮本													

右は前登録チーム



ジュニアユース中学1年生

## JUNIOR YOUTH

### D: 2005群馬チャレンジカップ(U-13)

(NTT関南スーパーグラウンド、他)

- ・ 3/26 1-0(前半0-0)愛知FC
- ・ 3/26 1-0(前半0-0)フォルトゥナFC
- ・ 3/26 3-1(前半1-1)光熙中華学校
- ・ 3/27 0-1(前半0-1)FC東京U-15
- ・ 3/27 1-1(前半0-1)鹿島ジュニアユース  
(PK5-4)
- ・ 3/28 2-2(前半2-2)FC CORUJA  
(PK2-3)

### E: CBC・中日新聞杯ジュニアユースサッカー

2005 in Aichi(瑞穂陸上競技場、他)

#### 予選リーグ

- ・ 3/29 4-0(前半3-0)ジュビロ掛川
- ・ 3/29 9-0(前半5-0)愛知FC
- ・ 3/30 2-1(前半0-1)韓国U-15

#### 準々決勝

- ・ 3/30 1-0(前半1-0)川崎F
- 準決勝
- ・ 3/31 2-1(前半0-1)三菱養和  
(延長Vゴール)

#### 決勝

- ・ 3/31 0-0(前半0-0)韓国U-15  
(PK2-4)

## Reds on Record in Youth

大会名はResult参照		A	A	A	A	B	B	B	B	B	B	C	C
試合日(結果)		3/23	3/24	3/24	3/25	4/2	4/3	4/3	4/4	4/4	4/5	4/10	4/17
選手名		0-1	3-1	3-0	1-1	0-1	3-0	2-0	5-0	3-0	3-0	4-1	2-0
3年	市川雄太郎(いちかわ・ゆうたろう)FW 幸手西中	・	・										
	宇賀神友弥(うがじん・ともや)MF レッズJユース	・	・	・	・					1			
	大橋 基史(おおはし・もとふみ)GK 狭山ジュニア	・			・								
	小池 純輝(こいけ・じゅんき)FW 坂戸ディプロマツ	・	・	・				1	1	1	2	1	2
	小松 裕志(こまつ・ゆうし)DF レッズJユース	・	・		・								
	小松 靖和(こまつ・やすかず)DF 草加ジュニア	・	・	・	・								
	堤 俊輔(つつみ・しゅんすけ)DF レッズJユース	・	・	・	・								
	西澤代志也(にしざわ・よしや)MF 狭山ジュニア	・		・	1	・							
	野島 康宏(のじま・やすひろ)DF レッズJユース	・	・	1	・	・							1
	増田 孝輔(ますだ・こうすけ)MF 三菱養和	・		・	・								
	森 慎太郎(もり・しんたろう)DF レッズJユース	・											
	山田 純輝(やまだ・じゅんき)MF レッズJユース	・	・		・								
	吉田 周太(よしだ・しゅうた)MF レッズJユース	・		・									
	渡部 竜二(わたなべ・りゅうじ)MF レッズJユース	・											
2年	萩尾 勇真(はぎお・ゆうま)MF 東京Vユース	・		・	1	・						1	2
	一ノ瀬 建(いちのせ・けん)DF レッズJユース	・											
	セルヒオ・アリエル・エスケデロ MF レッズJユース	・	・	1		・	1						
	蛭原 弘貴(えびはら・ひろき)FW アビスパ福岡											1	
	尾崎 綾(おさき・りょう)GK レッズJユース												
	金生谷 仁(かなおや・じん)MF レッズJユース	・		・									
	蟹澤 真人(かにさわ・まさと)GK 菖蒲中												
	川原 拓郎(かわはら・たくろう)DF レッズJユース												
	小林 優平(こばやし・ゆうへい)DF レッズJユース												
	佐藤 謙介(さとう・けんすけ)MF レッズJユース	・	・		・			1		1			
	鈴木 竜基(すずき・りゅうき)FW レッズJユース		・	・	・					1	1	1	
	山中 宏育(たなか・こうすけ)MF レッズJユース		・	1	・								
	中山 透(なかやま・とおる)MF レッズJユース												
	広瀬 祐太(ひろせ・ゆうた)MF 東浦和中		・						1		1		
村上 裕磨(むらかみ・ゆうま)DF レッズJユース													
村松 勇太(むらまつ・ゆうた)MF レッズJユース	・	・	1	・									
山田 哲(やまだ・てつ)GK 木崎中	・	・											
1年	池西 佑樹(いけにし・ゆうき)MF レッズJユース												
	岡本 翔平(おかもと・しょうへい)FW レッズJユース												
	高垣 大樹(たかがき・だいき)MF レッズJユース												
	高橋 大輝(たかはし・だいき)DF レッズJユース												
	廣瀬 和桂(ひろせ・ともよし)MF レッズJユース												
	福島 悠斗(ふくしま・ゆうと)FW レッズJユース												
	松本 昂大(まつもと・こうた)MF レッズJユース												
	三森 翔(みもり・しょう)DF レッズJユース												
	矢部 雅明(やべ・まさあき)MF レッズJユース												
	山崎 家光(やまざき・いえみつ)MF レッズJユース									1			
	大谷 幸輝(おおたに・こうき)GK ランザ熊本												
	大野翔太郎(おおの・しょうたろう)FW 坂戸ディプロマツ												
	金子 大樹(かねこ・だいき)DF 坂戸ディプロマツ												
	鈴木 秀史(すずき・ひでふみ)MF 加須昭和中												
関根 諒太(せきね・りょうた)DF 加須昭和中													
林 容平(はやし・ようへい)FW 狭山ジュニア													
丸山 和男(まるやま・かずお)DF 坂戸ディプロマツ													

右は前登録チーム

## Action Schedule

### YOUTH

#### JFAプリンスリーグU-18関東2005

##### 予選リーグ

- ・ 4月23日(土) vs 帝京高 (10:00 / 駒沢オリンピック公園第2球技場)
- ・ 5月1日(日) vs 前橋商業 (13:30 / 前橋育英高校高崎グラウンド)
- ・ 5月8日(日) vs 横浜M (13:30 / 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場)
- ・ 5月22日(日) vs 千葉 (11:00 / さいたま市浦和駒場スタジアム)
- ・ 7月3日(日) vs 流経大柏高 (13:30 / 川越運動公園陸上競技場)
- ・ 7月10日(日) vs 桐蔭学園高 (13:30 / 大宮サッカー場)
- ・ 7月17日(日) vs 西武台高 (11:00 / 東松山陸上競技場)

##### 順位決定戦

- ・ 8/25~30
- ・ 静岡・時之栖、他

\*上位5チームが全日本ユース(U-18)選手権に出場する

### Jr.YOUTH

#### 日本クラブユース選手権

U-15 埼玉県予選

##### 三次リーグ

- ・ 5/1~5/5
- ・ 会場未定

##### 決勝トーナメント

- ・ 5/14~5/23
- ・ 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場、他

\*上位6チームが関東予選へ出場する



# プレッシャーの中で、目指すサッカーができた！

レッズユースは3月22日から9日間のスペイン遠征を行った。今遠征の最大の目的は毎年イースターに開催される国際大会、M C 05に出場すること。スペイン国内外からビッグクラブの下部組織やナショナルチームが顔をそろえるこの大会で、レッズは力強い戦いぶりを示してくれた。

同行レポート・塩谷剛史（フリーライター）



アウェーの中でも互角に戦える自信がついた

に流れが傾き、後半9分にPKで同点とされてしまう。PK戦までもつれた試合は、4人中2人しか成功できなかったレッズが惜しくも敗れ、ベスト8進出は果たせなかった。

試合後、広瀬監督は「後半に前線へとボールを放り込まれて、連係ミスからPKを与えてしまった。ただ、今シーズン目指しているパスをつなぐサッカーはできていたと思う。ブラジルと対戦できなかったのは残念だけれど、それはきっとまだ何か足りなかったということ。もっと力をつけてこれからまたやっていきたい」と語った。悔しさ涙を流す選手も多く、無言のまま選手たちはバスに乗り込んだ。



ハーフタイムに広瀬監督の指示を受ける

## 厳しい条件で持ち味発揮 今季の大会に生かせ

準々決勝以降を戦う予定だった大会4日目にレッズは練習試合を行い快勝。スペインでの最終戦を白星で飾り、大会最終日には各クラスの決勝を観戦した。U-12クラスでは、バルセロナ対リアル・マドリードの“クラシコ”が実現。またU-17の決勝戦はマンチェスター・Uがアトレティコを下し初の王者となった

厳しい日程、サッカーの違い、さらにアウェーという厳しい条件の中で、次第に順応し持ち味を発揮していったレッズの選手たち。この遠征の中で培った経験、自信、悔しさを、既に始まっている今シーズンの試合の中で生かしてほしい。新入団選手をその活躍には今後も目が離せない。

## A・マドリッドには惜敗 2試合完勝で予選突破

レッズが今回エントリーしたU-17のクラス。このクラスにはマンチェスター・UやブラジルU-17代表、エスパニョールなど総勢32チームが参加した。参加チームを8つのグループに分けて各チーム総当たりの予選リーグを行い、上位2チームが決勝トーナメントに進出する。25分ハーフ、選手交代自由という独特の方式で試合は行われた。大会前日の夜に現地入りしたレッズは、3月23日に第1戦を戦った。相手はスペイン国内屈指の強豪アトレティコ・マドリッド。長旅の疲れや時差ボケで動きの鈍いレッズに対し、アトレティコは前半から高い位置で激しいプレスをかけていく。苦戦を強いられながらもキャプテンの堤俊輔を中心とした堅い守りで得点を許さず、試合は1点を争う接戦となった。両チーム無得点で迎えたロスタイム、レッズは相手のパワープレーからゴールを許し0-1で初戦を落とした。

大会2日目には第2戦、第3戦が行われた。相手は共にアトレティコと比べて力の落ちる地元のクラブチーム。初戦を戦い体のほぐれたレッズユースは、徐々にその本領を発揮する。第2戦では先制点を許すも、その直後にワン・ツーで抜け出したセルヒオがゴールを奪い同点。その数分後には右CKを野島康宏がヘッドで叩き込みすぐに逆転に成功する。後半には田中宏育がエリア外から豪快なミドルシュートを決めて3-1と完勝した。第2戦とメンバーを大きく入れ替えた第3戦では後半6分、トップ下に入った萩尾勇真が直接FKを決め先制点を叩き出す。後半14分には右サイドから西澤代志也が相手DF2人を抜き去り2点目をゲット。さらに村松勇太が追加点を奪い3-0と勝利を収めた。この結果レッズは予選リーグを2勝1敗の2位で終え、決勝トーナメント進出を果たした。

## U-17 ブラジル代表と 対戦の機会も

この遠征には選手21名の他に、5名のスタッフが同行していた。ジュニアユース

から選手を指導してきた広瀬監督に加えて、堀コーチが兄貴分として選手に声をかけ、プレーだけでなくメンタル面でもサポートしていた。また、安齋トレーナーは部屋のドアを開放して、試合後に選手がケガなどのケアをしやすい体制を整えていた。強化部門の中村氏や育成部門の村松氏、さらにスカウト活動の途中で立ち寄った大久保氏らはレッズの試合だけでなく、他の試合も観戦しながら大会レベルの把握や日程の調整を行っていた。

大会の初戦を終えた段階で、スタッフにはある情報が入ってきていた。それは予選を2位で通過し、決勝トーナメントの初戦を勝ち上がるとベスト8でU-17ブラジル代表との対戦が実現するというもの。ユース年代とはいえ史上例のない組み合わせが、加えてスタジアムも国際大会の真剣勝負の場で実現されることを目指して選手、スタッフ共に士気は高まっていった。

## 完全アウェーでPK負け 悔し涙で帰路に

大会3日目。決勝トーナメント初戦の相手はFC PRAT BLAU GRANA。試合会場となったLLORET DE MARという、ホテルから徒歩で15分ほどのスタジアムを本拠地とするクラブチームだ。そのため、この一戦は完全なアウェイの状況で迎えることになった。日本代表がイラン戦を戦っていたのと同じ頃、試合はキックオフされた。ラフに当たってくる相手に対して冷静にボールを回し攻撃を展開していたレッズは、前半14分、右サイドで粘った鈴木竜基のクロスをセルヒオが巧みに反転してゴール。1点リードで前半を折り返す。後半、地元の歓声を味方にした相手チーム



試合観戦も勉強に